

# 正観

2024年 7月号

(無情の現象界の奥に恒常不変の本体的、理念的なものを正しく心に写し対処する)  
会長 曾根 孝悦 ・ 幹事長 三條 貞夫 ・ 事務局長 遠藤 近志

春から暑い日が続き今後の稽古や剣道行事の開催が心配となりますが、今年度2回目となる地区例会は講師の先生方の温かいご指導と皆様のご協力により福島県飯坂町で無事に開催することができました。

イタリア・ミラノで行われた世界剣道選手権大会は日本が団体・個人とも上位を独占しましたが、世界各国の選手たちの技の錬度の高さや立派な試合態度に感動いたしました。

3年後の第20回記念大会は日本武道館で開催することが決まりましたので、これからの剣道界はさらに盛り上がることでしょう。当地区クラブ会員の皆様にも各地区例会での稽古会や全国例会などの国際交流により、日本の伝統文化としての剣道をさらに深く求めながら楽しんでいただければ幸いです。

NPO 法人 国際社会人剣道クラブ 東北地区クラブ

幹事長 三 條 貞 夫



集合写真

## 1 福島県飯坂町例会の報告

6月22日(土)、23日(日)の2日間、佐藤孝康先生をはじめ、佐藤弘明先生、氏家正紀先生のご高配により、福島県の福島市立飯坂小学校体育館および飯坂温泉福住旅館において、令和6年度第2回目の地区例会が開催されました。24名の会員、また今回は福住旅館を営まれ関東地区クラブに在籍されている紺野正敏八段並びに地元の剣士にもご参加いただき、大変充実した例会となりました。

開会にあたり、会長として長きにわたり東北地区クラブを率いてくださった遠藤勝雄先生の名誉会長ご就任のご報告と曾根孝悦先生の新会長ご就任のご挨拶がありました。30℃を超える暑さの中でしたが、「今回は遠藤先生への感謝の会」という曾根先生の言葉を受けて参加者は集中力をもって取り組むことができました。

また春の審査会で見事七段に昇段された種村信行先生、並びに昨年秋に六段にご昇段された小林房雄先生の祝賀があり、感謝と喜びの例会でした。

ご指導賜りました遠藤先生、曾根先生、佐藤先生、三條先生、紺野先生をはじめ、ご参加くださいました会員の皆様に改めて感謝申し上げます。また今回ご都合のつかなかった皆様も次回は是非参加されますようにお待ちしております。



講師の先生方



挨拶する曾根新会長



参加者の皆様

### ～1日目～

#### 審査研修

初日の皮切りは審査研修です。夏の審査会も間近に迫り、真剣な立合いが繰り広げられました。受審予定者には遠藤勝雄先生、佐藤孝康先生から一人一人に対し丁寧に課題のご指摘やご指導を賜りました。以下にご指導いただいた点の一部を記載させていただきます。

#### 七段受審者

- ・攻めが不足して有効打突がない。攻めて、当てるのではなく打ち切ることが大事。
- ・打突は中途半端ではなく覚悟を決めて打ち切ること。打ち切って体を寄せていく。
- ・当てようとして焦って打たずに「来い」の気持ちで、交刃でしっかり攻めて、出端や応じ技。
- ・技を出すまでの過程を大事にする。相手とのやり取りの中で理にかなった技を出す。
- ・「かたい」よりも「柔らかさ」には理があるが、手の内の冴えが必要。
- ・相手の中心を体や竹刀で外す。
- ・打ってならない時は打たない。

- ・ 刺し面は駄目。刀法（テコの作用）に則ること。
- ・ 面すり上げ胴…居ついてその場打ちではだめ。相手を引き出して打つ。打つ前の兆しを感じ取りしっかり機会を捉えて打ち切ること。

### 八段受審者

- ・ 数を打とうとしないで位取りで打つ。
- ・ 技を精選して無駄打ちをしないこと。
- ・ 相手を見ず自己都合で打っている → 相手を見て機会を捉えて打つこと。
- ・ 間合いに入って一瞬の溜めで打つ。
- ・ 気の充実が足りず冴えが不足している。八段は手の内の冴えが必要、気のまとまらな打ちを出さない。
- ・ 打って外れた時に気が抜ける。
- ・ 相手の打ちをただ受けている。受けっぱなしでなく、その前に制する。中心に乗って押さえる。
- ・ 八段は品格・風格がみられる（着装・構え・攻め・残心）。
- ・ 気剣体一致の打突が大事。
- ・ 攻めが不足している。目で見て動くが遅い。観の目で見ると。
- ・ 触刃の間合いから上から乗る気持ちでジリジリと攻め合い構えを崩さずに当たらなくても打ち切ることが大事。
- ・ 二刀：小太刀が使われていない。小太刀でやり取り隙を作る。片手上段にならないようにする。
- ・ 二刀に対しての対応がない。待っているだけや受けっぱなしは鍛錬不足。技を出す前に体が崩れている。上段および二刀への対応の仕方を研究すること！



審査研修の様子

### 指導稽古

その後、遠藤先生、曾根先生、佐藤先生、紺野先生の四名の八段の先生方に元に立っていただき、会員それぞれが力の限り懸命に稽古をつけていただきました。厳しい環境の中で少し背伸びをして辛いことを乗り越えることにより、動じない心を養うという暑中稽古の意義が十分に果たせたことと思います。



指導稽古の様子



## 懇親会

稽古で力を出し尽くした後は温泉でゆったりと疲れを癒して美味しい食事と美酒を酌み交わしての楽しい宴です。佐藤副会長の乾杯の音頭に続き種村先生と小林先生にお祝いの記念品が贈られました。種村先生は「受審に当たり着装から見直した。今まで以上に相手に集中できたことと、皆様の応援が自分の力になっていた。」と審査を振り返り、小林先生は「受審前の北上市例会で、攻めて相手を引き出すというご指導いただいたことを審査で生かせたと思う」と話してくださいました。

続いて、遠藤勝雄先生に会長としてのこれまでのご尽力とご功績に対し感謝の記念品が贈呈されました。「三摩之位」という、習って学んだことを稽古し工夫するという学びの過程がある。それによって自分の剣道を高め、気付き、変わって行って欲しい、知っているだけではだめ、と常に熱心にご指導を賜っておりますご恩に報いていきたいとあらためて強く思いました。



第二道場、懇親会での交剣知愛

## ～2日目～

2日目は、準備体操の後、曾根孝悦先生のご指導のもと、基本稽古から始まりました。「間合い」を意識して打つことを課題に、すり足による面打ちや切り返しを行った後、一本打や二本技、払い技や巻き技などの仕掛け技の他、すり上げや返しなどの応じ技を稽古しました。休憩をはさみ、曾根先生、三條先生も入っての会員相互の回り稽古を行い、充実した2日間の稽古会を終了しました。



2日目の稽古風景

### **参加者** (敬称略・順不同)

宿泊；遠藤勝雄、曾根孝悦、佐藤孝康、渡邊初男、阿部東悦、阿部東司、種村信行、  
欠端 學、小淵俊江、小林房雄、佐々木博嗣、佐藤弘明、細矢国昭、文載圭、  
柴崎 裕、平子雅道、渡邊一仁、江俣和代

稽古；三條貞夫、紺野正敏（関東地区）、三浦均、井上均、頼金達臣、相澤俊夫、  
佐々木幹彦、地元の剣士の皆様

## 2 令和6年度地区例会の開催について

### (1) 第3回地区例会 山形県米沢市例会のご案内

令和6年度第3回目の東北地区例会を下記により開催いたします。今回は三條貞夫先生にお取り計らいいただき、宿泊での開催予定です。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

○日時：令和6年8月31日（土）14:00から（13時30分集合）

令和6年9月 1日（日） 9:00から

○場所：・稽古会場 三條かの記念館

〒992-0038 山形県米沢市城南1-5-27

TEL 0238-23-3334

・宿泊場所 小野川温泉「やながわ屋」

〒992-0076 山形県米沢市小野川町2486

TEL 0230-32-2211

- 内容：8月31日（土） 14：00～ 準備運動、整列、挨拶、記念写真撮影  
 14：15～ 審査研修  
 14：45～ 会員同士の基本技打突、廻り稽古  
 15：20～ 八段元立ちの指導稽古  
 16：10～ 終了 → 旅館のバスで宿泊会場へ移動  
 18：30～ 懇親会
- 9月1日（日） 9：00～ 準備運動、整列、挨拶  
 9：10～ テーマに基づく指導  
 10：00～ 八段元立ちの指導稽古  
 11：00～ 講評、終了解散

○会費：12,000円

## （2）令和6年度の予定

令和6年度の東北地区クラブ例会を下記により開催予定です（全6回）。一部調整中ですが、詳細が決まり次第、会員の皆様にお知らせいたします。

	開催日	開催場所	状況
地区例会・総会	3月31日（日）	宮城県仙台市	実施済
地区例会	6月22日（土）・6月23日（日）	福島県飯坂町	実施済
地区例会	8月31日（土）・9月1日（日）	山形県米沢市	決定
地区例会	10月12日（土）・10月13日（日）	岩手県北上市	決定
全国例会	11月9日（土）・11月10日（日）	広島県福山市	決定
地区例会	12月7日（土）	福島県郡山市	調整中
地区例会	令和7年1月19日（日）	宮城県仙台市	調整中

### 3 昇段審査合格者の報告！

七段 種村 信行先生（山形） 5月 名古屋（枇杷島スポーツセンター）  
 ご昇段おめでとうございます！！益々のご精進をご祈念申し上げます。

### 4 会員退会のお知らせ

退会 古川昭夫先生（宮城）  
 古川先生の益々のご精進、ご活躍を祈念いたします。

### 5 会費納入のご案内

2024年度会費のお手続きをよろしくお願ひします。郵便局口座または銀行口座のどちらかご都合の良い方でお手続きください。年会費は40歳未満及び八段は1万円、40歳以上は2万円です。なお、入金額のうち、5千円は本部運営費となります。

【郵便局口座の場合】 名義 :IGKC東北地区クラブ  
 口座記号番号:02250-6-63197

【銀行口座の場合】

銀行名:ゆうちょ銀行  
店名:二二九店(ニニキュウ店)  
種目:当座  
名義:IGKC東北地区クラブ  
口座番号:0063197

◆ 当クラブ会長(本部理事長)曾根孝悦先生の著書紹介

「剣道は難しい、だから、楽しい」この著書は曾根先生が剣道を始めてから現在に至るまで、剣道を歩んできた事を集約したもので、指導の手引きや自分の剣道を高めるのに必ずや役立つものと思います。1冊 1,000円で領布致します。各地区の指導者の皆様にも是非お勧めください。数がまとまれば発送いたします。

他地区クラブの幹事長紹介

お仕事や旅行などでお出かけのときは、剣道具を持って交剣知愛の機会をおつくりください。各地区クラブでは、どこでも大歓迎をしますよ。

北海道地区クラブ幹事長代行 出村 大光氏 s-bungu@axel.ocn.ne.jp

関東地区クラブ 幹事長 小川 徹氏 tetujin-30@g08itscom.net

東海地区クラブ 幹事長 足立 誠氏 makoto.adachi51@gmail.com

近畿地区クラブ 幹事長 久保 達也氏 tatsuyakubotatsuya@gmail.com

中国地区クラブ 幹事長 寺本 昭彦氏 z04zkxf8fe@hi3.enjoy.ne.jp

九州地区クラブ 幹事長 池永 祐一郎氏 yuichi.kng@gmail.com

編集後記

「正観」98号は種村信行先生のご昇段という朗報と共にお届けできることを大変嬉しく思います。心よりお喜び申し上げます。

審査研修では素晴らしい立合いを拝見することができました。高い理想と目標に向かって怠らずに真剣に続ける努力が技を磨き、心を強くするという姿に心を打たれました。  
(江俣和代)